

協定企業名	コクヨグループ
交流行事名	一人前認定記念「結の森」研修ツアー
開催日	平成26年8月30日(土)～31日(日)
開催場所	集成材工場 → 茅吹手沈下橋 → ウェル花夢 → 四万十庁舎
主な参加者・人数	コクヨグループ(14名)、四万十高校(10名)、四万十町(2名) 四万十町森林組合(8名)、高知県(1名) <span style="float: right;">総勢35名</span>
交流活動の概要	<p><b>【30日】</b> 集成材工場の見学→四万十高校生と一緒に四万十川の水質調査→これまでの四万十高校生の取り組み発表及び水質調査結果報告→意見交換会</p> <p><b>【31日】</b> 栗の記念植樹、「結の森」調査、四万十庁舎見学</p>
当日の様子	<p>協働の森づくり事業「コクヨー四万十結の森」の交流イベントとして、コクヨ会社に入社4年目の社員10名が、社内試験を突破し一人前になった認定記念研修ツアーとして四万十町大正にやってきました。</p> <p>1日目</p> <p>早朝に神戸を出発した一行は、昼過ぎに雨の中、集成材工場に到着しました。そこで、工場の職員から集成材の製造工程や集成材を加工した製品についての説明があり、社員の皆さんは、疲れた様子もなく熱心に聞いていました。</p> <p>続いて、集成材工場から下流方向に少し行った、四万十川に架かる茅吹手沈下橋付近で、四万十高校の生徒さんや四万十町役場、森林組合の皆さんと合流し、水質調査を行いました。</p> <p>インストラクター役を務める四万十高校の生徒さんから、水質調査の方法について説明を受けた後、生徒さんをリーダーに4班に分かれて四万十川に入り、水質や透視度調査、石の下にいる川虫の採取を行いました。最後に、社員の皆さんが沈下橋から飛び込み、調査を終了しました。</p> <p>川遊びをする子供のような社員の皆さんの笑顔が印象的でした。</p>



2日目

一人前認定記念の栗の植樹を行い、その後完成したばかりの四万十庁舎の見学を行い、ツアーは終了しました。



栗の植林の写真



四万十庁舎の写真